

令和元年の出水期(6月)から、
行政からの水害時の避難情報の伝え方が変わります。

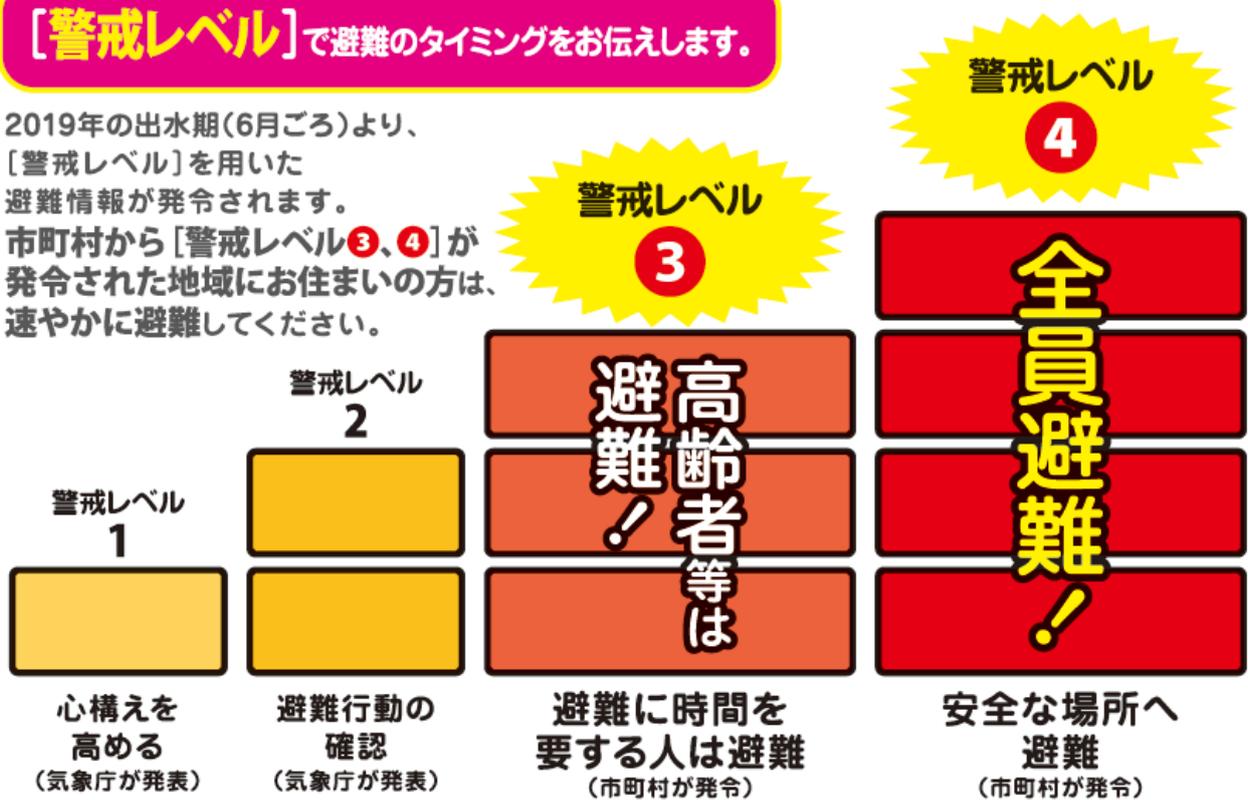
逃げ遅れゼロへ!

防災情報はいろいろあるけど
いつ避難すればいいの?

警戒レベル **4** で全員避難!!

[警戒レベル]で避難のタイミングをお伝えします。

2019年の出水期(6月ごろ)より、
[警戒レベル]を用いた
避難情報が発令されます。
市町村から[警戒レベル**3**、**4**]が
発令された地域にお住まいの方は、
速やかに避難してください。



[警戒レベル5](市町村が発令)は既に災害が発生している状況です。

【警戒レベル5】では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

【警戒レベル3】や**【警戒レベル4】**で、
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

水害について、市町村が出す避難情報と

国や都道府県が出す防災気象情報が **5段階** に整理されました。

これを受けて、大阪市では、今後次のとおり避難情報を発令します。

	警戒レベル	避難行動等	〔防災気象情報〕
大阪市が発令	警戒レベル 5	災害発生 既に災害が発生している状況。 命を守るための最善の行動 をとる。	【警戒レベル相当情報(例)】 警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
	警戒レベル 4	全員避難!! 速やかに避難先へ避難 する。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内 のより安全な場所に避難する。	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
	警戒レベル 3	高齢者等避難!! その他の人避難準備 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障が いのある方、乳幼児等)とその支援者は避 難 する。その他の人は、避難の準備を整 える。	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等
気象庁が発表	警戒レベル 2	避難行動の確認 避難に備え、ハザードマップ等により、 自らの 避難行動を確認 する。	これらの情報は、住民が自 主的に避難行動をとるた めに参考とする情報です。 〔国土交通省、気象庁、大阪 府が発表〕
	警戒レベル 1	心構えを高める 災害への心構えを高める。	

大阪市からは、次のような内容で、避難行動を呼びかけます／

警戒
レベル
4

伝達
文例

- ◆ 緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、全員避難。
- ◆ 緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、全員避難。
- ◆ こちらは大阪市です。
- ◆ ○○川が氾濫するおそれのある水位に到達しましたので警戒レベル4となりました。
- ◆ 速やかに全員避難を開始してください。
- ◆ 指定された避難場所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所や、屋内の高いところに避難してください。

このチラシに関するお問い合わせは、大阪市危機管理室まで
TEL06 - 6208 - 7385